

(様式第K21号)

処理コード
3215   02

新制度(R04)
----------

新農業者年金 特例付加年金裁定請求書

昭和32年4月1日  
以前生まれの者用

00	(1) 農業者年金被保険者証の記号番号	記号		番号				
	(2) 農業者老齢年金証書の記号番号	4	記号		番号			
	(3) (フリガナ) 氏名							
	(4) 生年月日	2	昭和	年	月	日	(5) 性別	男 1 女 2
10 ・ 12	(6) 住所	★ 住所地の市区町村符号 (フリガナ)						
		郵便番号						
00	(7) 請求年月日 (JA受付年月日)	4	令和	年	月	日	(8) 1 65歳に達したことによる請求である。 2 65歳以降に経営継承したことによる請求である。	
20	(9) 年金の振込を希望する金融機関(注)	口座番号	※ 金融機関共同コード		口座番号		(10) 口座番号等確認欄 (どちらかにチェックしてください)	
		金融機関名	(フリガナ)				・ご自身が通帳等の写しを添付しました <input type="checkbox"/> ・金融機関担当者において確認しました <input type="checkbox"/>	
00	× 基金記入欄	A 申告書表示	区分	0	配偶	0	扶養	0
40		B	C				D	E
30	(11) 農業を営む者でなくなったことの届を提出後、農業を営む法人の構成員であった。	1 構成員であった 2 構成員でなかった	(12) 農業を営む法人の常時従事者たる構成員でなくなった日	3・4	平成・令和	年	月	日

(注) 郵便局での振込を希望する場合は、金融機関名欄に「ゆうちょ銀行」と「振込用の店舗番号(3桁の数字)」を記入し、口座番号欄には「振込用の口座番号」を記入してください。

(注) 新農業者老齢年金の裁定請求書を提出していない方は、この請求書と併せて提出してください。

(13) ★ 審査確認欄

<p>この裁定請求書の記載及び確認内容は、事実と相違ないことを確認しました。</p> <p>また、請求者は、経営継承に必要な農地等及び特定農業用施設等を保有していないことを確認しました(自留地を除く)。</p> <p>令和 年 月 日</p>	<p>★ 諸名義関係チェック欄(該当に○印) 経営移譲管理カードより転記(一致)すること。</p>			
	該当諸名義	変更済	変更予定	名義なし
	農業共済の加入名義			
	経営所得安定対策等 交付金の申請名義			
	農業所得納税 申告名義			

★ 農業委員会において、審査確認年月日を記入してください。

後継者への経営継承の場合は3つの諸名義チェック欄すべてに○印を付けてください。

第三者への経営継承の場合は農業共済の加入名義及び経営所得安定対策等交付金の申請名義のチェック欄に○印を付けてください。

名義を持たないものは、「名義なし」欄に○を付けてください。

本人 確認 欄	<p>特例付加年金を受給するための事前指導を受け、かつ特例付加年金の受給要件及び受給後の支給停止等の内容を理解した上で、上記のとおり請求します。</p> <p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> (請求者ご自身で必ずチェック☑してください。)         </p>
---------------	--

※ JA 記入 欄	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="4">農林漁業団体統一コード</th> </tr> <tr> <th>種別</th> <th>都道府県</th> <th>団体コード</th> <th>支所コード</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">●</td> <td style="text-align: center;">●</td> <td style="text-align: center;">●</td> <td style="text-align: center;">●</td> </tr> </table> <p>TEL                   —                   —</p> <p>特例付加年金を継続して受給するための手続き及び支給停止事由等の重要事項の説明 <input type="checkbox"/></p>	農林漁業団体統一コード				種別	都道府県	団体コード	支所コード	●	●	●	●	※  受付 印
農林漁業団体統一コード														
種別	都道府県	団体コード	支所コード											
●	●	●	●											

★ 農業 委員 会記 入・ 確認 欄	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">農業委員会の住所地符号</th> </tr> <tr> <th>都道府県</th> <th>市区町村コード</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">●</td> <td style="text-align: center;">●</td> </tr> </table> <p>TEL                   —                   —</p> <p>特例付加年金を継続して受給するための手続き及び支給停止事由等の重要事項の説明 <input type="checkbox"/></p>	農業委員会の住所地符号		都道府県	市区町村コード	●	●	★  受付 印
農業委員会の住所地符号								
都道府県	市区町村コード							
●	●							

× 基金 記入 欄		×  受付 印
--------------------	--	------------------

### 新農業者年金 特例付加年金裁定請求書 記入方法

記入にあたっては必要事項を必ず記入してください。また、楷書で正確に記入してください。

農業者老齢年金を受給していない方は、併せて農業者老齢年金の繰上げ請求も必要になります。

#### 《記入方法》

欄	記入方法	記入例
(1)	農業者年金被保険者証の記号番号を記入してください。	
(2)	農業者老齢年金証書の記号番号を記入してください。 (新制度の農業者老齢年金の既受給者のみ)	
(3)	氏名・フリガナを記入してください。	
(4)	生年月日を記入してください。 (年月日が1桁のときは、前に0を補い記入してください。)	2 昭和 年 月 日 3 2 0 2 2 5
(5)	該当する性別の番号を○で囲んでください。	男性の場合 男 ○1 女 2
(6)	請求者の住所を郵便番号、都道府県、郡・市区町村、番地まで、もれなく正確に記入してください。(フリガナも同様)	
(7)	この請求書をJAに初めて提出した日を記入してください。 (年月日が1桁のときは、前に0を補い記入してください。)	4 令和 年 月 日 0 4 0 2 2 6
(8)	65歳未満で経営継承し65歳に到達した場合は1に○を、65歳以降に経営継承した場合は2に○を付してください。	
(9)	年金の振込を希望する金融機関を記入してください。	
(10)	「JA・銀行等の名称」「本・支店(所)名」「口座番号」を記入し、(10)欄の「ご自身が通帳等の写しを添付しました」または「金融機関担当者において確認しました」のいずれかにチェックをしてください。なお、口座番号は普通預金を指定してください。	
(11)	該当する番号を○で囲んでください(「1 構成員であった」に○の場合は、下記(12)を参照)。	
(12)	(11)で1に○の場合は、農業を営む法人の常時従事者たる構成員でなくなった日を記入するとともに、「農業を営む法人構成員・事業主体構成員でなくなったことの証明書」を添付してください。	

#### ※印欄は、JAの記入欄

※	金融機関共同コードを記入してください。	団体4桁、支店(所)3桁
JA記入欄	請求書を受付したJAの農林漁業団体統一コードを記入してください。	種別1桁、府県2桁、団体3桁、支所3桁

#### ★印欄は、農業委員会の記入欄

★	請求者の住所地の市区町村コードを記入してください。	都道府県2桁、市区町村3桁
(13)	請求者の申立て及び請求書の内容を確認できた場合は確認した年月日を記入してください。 諸名義関係チェック欄に、経営移譲管理カード等により該当箇所に○印を付けてください。	
農業委員会記入・確認欄	請求書を受付した農業委員会の所在地の市区町村コードを記入してください。	都道府県2桁、市区町村3桁

〔この請求書に添えて提出しなければならない書類〕

農業者老齢年金の裁定請求を提出していない方は新農業者年金農業者老齢年金裁定請求書(様式第K1号)

(様式第K21号)  
処理コード  
3215 02

新農業者年金 特例付加年金裁定請求書

新制度(R04)  
昭和32年4月1日  
以前生まれの者用

新制度の農業者年金被  
保険者証の記号番号を  
正確に記入してください。

既に新制度の農業者老  
齢年金を受給している場  
合は、農業者老齢年金  
証書の記号番号を記入  
してください。

請求者の氏名を楷書で  
正確に記入してください。

請求年月日はJAに提出  
した年月日を記入して  
ください。請求年月日が1  
桁の場合は前に「0」を  
補ってください。

いずれか該当する番号  
に○印を付けてください。

口座番号が7桁未満の  
場合は前に「0」を補い7  
桁にしてください。

口座番号等の確認方法  
について、どのように実  
施したか、どちらかに  
チェックをすること。

(11)欄で「1」に該当した  
場合は農業を営む法人  
の常時従事者たる構成員  
でなくなった日を記入  
するとともに「農業を営む  
法人構成員・事業主体構  
成員でなくなったことの  
証明書」を添付してくだ  
さい。

生年月日で年月日が1  
桁の場合は、前に「0」を  
補い、6桁として記入し  
てください。

(★農業委員会が記入します。)  
請求者の住所の市区  
町村コードを記入してく  
ださい。

請求者の住所及びフリガ  
ナを都道府県名から町  
村番地までもれなく正確  
に記入し、郵便番号も必  
ず記入してください。

(※JAが記入します。)  
年金の振込を希望して  
いる金融機関共同コード  
を記入してください。

農地等を農業を営む法  
人等に出資して構成員  
になり、農業を営む者で  
なくなったことの届を提  
出した者は「1」に○印を  
付けてください

(1)	農業者年金被保険者証 の記号番号	1 2 3 4 5 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
(2)	農業者老齢年金証書 の記号番号	4 1 2 0 8 0 1 0 0 1 2 3
(3)	(フリガナ) 氏名	ノウネン イチロウ 農年 一郎
(4)	生年月日	2 3 2 0 2 2 5 (5)性別 男 ① 女 2
(6)	★住所の市区町村番号 (フリガナ) 住所	1 2 5 4 3 トウキョウト ミナトク ニシシンバシ 1-6-21 1 0 5 8 0 1 0 東京都 港区 西新橋 1-6-21
(7)	請求年月日 (JA受付年月日)	4 0 4 0 2 2 6 (8) 1 65歳に達したことによる請求である。 2 65歳以降に経営継承したことによる請求である。
(9)	年金の振込を希望 する金融機関(注)	※金融機関共同コード 口座番号 1 0 1 2 3 4 5 6 0 9 8 7 6 5 4 (フリガナ) ミナト ニシシンバシ 港 (農協) 銀行・信漁連 本所・本店・出張所 ・信金・信組・労金 西新橋 ・支所(支店・店)
(10)	×基金記入欄	A 申告書表示 区分 0 配偶 0 扶養 0 B C D E F
(11)	農業を営む者でなくなったことの届を提出 した。農業を営む法人の構成員であつた。	① 構成員であった 2 構成員でなかった
(12)	農業を営む法人の常時従事 者たる構成員でなくなった日	3 4 平成・令和 年 月 日 0 4 0 2 2 5

(注) 郵便局での振込を希望する場合は、金融機関名欄に「ゆうちょ銀行」と「振込用の店舗番号(3桁の数字)」を記入し、  
口座番号欄には「振込用の口座番号」を記入してください。

(注) 新農業者老齢年金の裁定請求書を提出していない方は、この請求書と併せて提出してください。

(13) ★ 審査確認欄

この裁定請求書の記載及び確認内容は、事実と相違ないことを確認しました。  また、請求者は、経営継承に必要な農地等及び特定農業用施設等を保有していないことを確認しました(自留地を除く)。  令和4年 2月 26日	★ 諸名義関係チェック欄(該当に○印) 経営移譲管理カードより転記(一致)すること。		
	該当諸名義	変更済	変更予定 名義なし
	農業共済の加入名義	○	
	経営所得安定対策等 交付金の申請名義		○
	農業所得納税 申告名義		○

(★農業委員会が記入します。)

・「経営移譲管理カード」等により諸名義ごとのいずれか該当する欄に、必ず○印を記入してください。  
・同一名義に○印が重複しないようにしてください。

必ずチェックされていることを確認してください。

★ 農業委員会において、審査確認年月日を記入してください。

後継者への経営継承の場合は3つの諸名義チェック欄すべてに○印を付けてください。  
第三者への経営継承の場合は農業共済の加入名義及び経営所得安定対策等交付金の申請名義のチェック欄に○印を付けてください。

名義を持たないものは、「名義なし」欄に○を付けてください。

(★農業委員会が記入します。)

下欄の農業委員会受付印の日以後の日としてください。

本人確認欄	特例付加年金を受給するための事前指導を受け、かつ特例付加年金の受給要件及び受給後の支給停止等の内容を理解した上で、上記のとおり請求します。  <input type="checkbox"/> (請求者ご自身で必ずチェック☑してください。)
-------	---

(※JAが記入します。)

(7)欄の請求年月日と同じ日で受付印を押印してください。

受付したJAの農林漁業団体統一コード及びJAの電話番号を記入してください。

※ JA記入欄	農林漁業団体統一コード <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>都道府県</th> <th>団体コード</th> <th>支所コード</th> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1 2</td> <td>3 4 5</td> <td>0 0 1</td> </tr> </table> TEL - -  特例付加年金を継続して受給するための手続き及び支給停止事由等の重要事項の説明 <input type="checkbox"/>	種別	都道府県	団体コード	支所コード	0	1 2	3 4 5	0 0 1	※	受付印 
種別	都道府県	団体コード	支所コード								
0	1 2	3 4 5	0 0 1								

(★農業委員会が記入します。)

農業委員会で受付印を押印してください。

受付した農業委員会の市区町村コードを記入してください。

農業委員会の電話番号を記入してください。

★ 農業委員会記入・確認欄	農業委員会の住所地符号 <table border="1"> <tr> <th>都道府県</th> <th>市区町村コード</th> </tr> <tr> <td>1 2</td> <td>5 4 3</td> </tr> </table> TEL - -  特例付加年金を継続して受給するための手続き及び支給停止事由等の重要事項の説明 <input type="checkbox"/>	都道府県	市区町村コード	1 2	5 4 3	★	受付印
都道府県	市区町村コード						
1 2	5 4 3						

× 基金記入欄	受付印
---------	-----

K21号単独で請求する場合は、経営継承(農業廃止)が終了していることをK11号の写しで確認してください。  
K21号とK11号を同時に提出する場合は、K21号のJA受付年月日が、必ずK11号の農業委員会受付年月日より後になるように注意してください。